

平成 28 年度  
事業報告書(案)

目 次

1. 平成 28 年度について.....	1
(1) 社会状況.....	1
(2) 法人全体の事業.....	2
2. 障害者支援施設リバティ神戸 事業報告.....	5
(1) 事業所の概要.....	5
(2) ご利用状況について.....	5
(3) サービスの内容.....	6
3. 身体障害者デイサービスセンターリバティ神戸 事業報告.....	9
(1) 事業所の概要.....	9
(2) ご利用状況について.....	9
(3) サービスの内容.....	9
4. はみんぐ 事業報告.....	11
(1) 事業所の概要.....	11
(2) ご利用状況について.....	11
(3) サービスの内容.....	11

社会福祉法人祉友会

## 1. 平成 28 年度について

### (1) 社会状況

平成 28 年度は、これまでの社会構造の変化が目に見えて現れ始めた年となりました。

社会分野では、与党の政策が支持された結果、国政選挙・地方選挙では与党が勝利するケースが続き、野党では 2 大政党における反対勢力作りを目的とした再編がされ民進党が誕生しました。

マイナンバー制度が始まり、住民と国の機関が直接結ばれ始めましたが、個人のプライバシー確保などから、情報の連結と活用はこれからの課題となっています。

7 月には今上天皇から「象徴としてのお務めについての天皇陛下のおことば」を契機に現行制度をどのようにするべきかの議論が始まりました。

飲食業界などサービス産業では、夜間帯の労働者不足から 24 時間営業の見直しを始め、労働者が減少する社会での企業戦略が求められ始めました。

若者世代を中心に、情報チャンネルが既存メディアによる解説から、SNS など多数意見を通じて評価するように変化し始めました。それに伴うフェイクニュース（作り話）・ステルスマーケティング（偽客：サクラ的な宣伝）への警戒も生まれています。

国際社会では、アメリカ・イギリス・フランス・ドイツ・トルコなどでテロ事件が続き、民主主義（基本的自由）によらない暴力的な活動が EU でも増えました。

EU では 6 月にイギリスの国民投票で EU 離脱案が承認され、EU として難民などの国境問題をどのように克服するのか問われています。アメリカではトランプ大統領が誕生し、国際社会における自国の役割を“アメリカの利益”の視点から見直すことを表明。中国における一帯一路構想も含め、国際社会全体が新しい枠組み作りを目指しました。

経済分野では、大手電機メーカー・自動車メーカーなどの大企業が、投資の見通しの誤りや社内不正などから経営不振となり、債務超過や海外グループの傘下となる事例が続きました。国内では求人倍率が上がり、人手不足が深刻となりました。また、「ブラック企業」の言葉で表される違法な労働環境は敬遠されています。

社会福祉分野では、4月16日未明に熊本県で最大震度7の地震があり、障害者施設なども被害を受けました。7月26日には相模原で障害者施設殺傷事件が発生。19人が死亡し、戦後日本で過去最多の大量殺人事件となりました。犯行理由の、重度の障害者が“役に立たない”との考え方に強い衝撃を受けるとともに、人権と社会福祉について理解がされていない問題が浮き彫りになりました。神戸市でも3月に障害者施設への加害予告メールがあり、“福祉施設が狙われる”ことへの対処が求められました。

政府では、“一億総活躍社会・介護離職ゼロ・わがごとまるごと”など、近所付き合いが減り、人口減少・超高齢化社会において社会福祉を維持するための取り組みが進められています。

## (2) 法人全体の事業

このような社会情勢の中、平成28年度の法人事業としては特段大きな出来事はありませんでしたが、下記の通り取り組みを実施しました。

- 経営面では、
  - 各事業所の利用人数の増加や入所部門の満床状態が続いたこと、新たに加算を取得したことにより黒字となりました。
  - 7月に神戸市の定期指導監査を受け、会計処理など細部の処理について助言を頂きましたが、大きな指導項目はありませんでした。なお、この修正処理については、今年度の決算で行っております。
- 人事面では
  - 介護休業・育児休業・再雇用制度については、申請者全員が利用し、有給休暇についてもパート職員の使用、5連休の使用等が定着し、正職員の使用率は66.3%となりました。
  - 事業開始から15年目となり、60歳定年からの再雇用者が増加しました。
  - 公正な人事評価を行うための人事委員会制度を実施しました。
  - 社会情勢から職員の採用が困難となり、年間を通して職員配置の余裕が少なくな

りました。

- 平成29年度に改正された処遇改善加算Ⅰ区分を取得するため、給与のベースアップ・入所部門の手当増等を平成29年4月より実施することとしました。
- 報酬外で無償・低価格な福祉サービスを行う取り組みについて
  - 施設入所者の外出付き添いと無料送迎をしました。
  - インターネット環境の無料提供をしました。
  - ご家族などができない利用者の買い物について、無償で代行しました。
  - 看取り介護の実施体制を行いました。
  - 「チャレンジ応援プランモデル事業」として、地域移行の可能性がある入所者に対し、一人暮らし体験を通じて暮らしの場を選ぶ意思決定への支援を行いました。結果として“独り暮らしをしたい”との意思が芽生えることになっております。  
(はみんぐ事業報告書で再掲)
  - 法人内の3事業所による合同行事として、食事交流会を実施しました。限られたものではありませんが、入所者と通所利用者との交流をすることができました。
- 情報公開では、
  - 法人のウェブサイトで決算書類などを積極的に公開しました。
  - 事故・怪我・病気などについては、利用者のご家族・行政へ随時報告しました。
- 業務の改善について
  - 残業を減らすために、会議等を就業時間内に行うようにしました。
  - ISO9001 導入への取り組みをしました。
  - 移乗時の事故防止・職員の腰痛防止など労働環境の改善を目的に介護リフトを活用しました。
  - 昨年度から引き続き、重複障害者のために、洗える畳の導入など安全な環境づくりの取り組みをしました。
  - オムツの使い方について、メーカーからの指導研修を受け、適切なタイミングでの交換を通じ、夜間の安眠・省力化と費用削減について取り組みました。
  - 年間の事務について、年間スケジュール表に登録し管理しました。
  - 非常時の入所者と職員用として100名×3日間の非常食の確保をしました。
  - 研修の実施について、PDCAサイクルを実施しました。
  - 奨学金制度を設け、職員の資格取得を進めました。看護資格取得のための短大通

信課程、介護福祉士の実務者研修、社会福祉主事任用資格の通信教育について実施しました。

- クラブ活動助成制度を設け、職員同士の交流とプライベートの充実を図りました。
- 感染症対策として、定期的な血液検査の検討をしました。
- 行事ボランティアについては、リバティ神戸・はみんぐで積極的な導入をしました。
- 設備の維持管理では、機器類の更新に合わせて機能改善に努めました。
  - 防犯カメラを更新し、施設内外の 24 時間録画、3 か所での同時モニターができるようにしました。
  - 特殊浴槽の入れ替え・空調機器の更新について検討・準備をしました。
  - デイサービスの送迎車両を 1 台更新しました。
  - ファイルサーバーの更新、一部システムのクラウドサービスへの移行をしました。
- 各種障害福祉団体については、神戸市西区自立支援協議会、神戸市身体障害者施設連盟、兵庫県身体障害者支援施設協議会、兵庫県社会福祉施設経営者協議会、兵庫県社会福祉議会、近畿地区身体障害者施設協議会、全国身体障害者施設協議会、全国重症心身障害日中活動支援協議会などに参加し活動しました。

4 月の熊本地震では、協議会の緊急支援物資を現地へ送りました。
- その他各事業所の詳細については、以降各章の通りです。

このような当法人と施設運営に対し、平成 28 年度を通じてご協力頂いた皆様に感謝申し上げます。

## 2. 障害者支援施設リバティ神戸 事業報告

### (1) 事業所の概要

所在地	神戸市西区伊川谷町潤和2-2 (2~3階)
施設種別及びサービス種類 ／ 定員	障害者支援施設 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 施設入所支援 52名</li> <li>● 生活介護 57名</li> <li>● 短期入所 (併設型)</li> </ul>
主な対象者	18歳以上の身体障害者で施設に居住される方。
営業日	年中無休。
営業時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 施設入所支援 午後5時から翌午前9時まで</li> <li>● 生活介護 午前9時から午後5時まで</li> <li>● 短期入所 午前9時から翌午前9時まで</li> </ul>
指定年月日	平成19年6月1日
居室	1人部屋 5室 2人部屋 26室 (計57床)

### (2) ご利用状況について

#### (ア) 施設入所支援・生活介護のご利用者

年度初めの入所者50名から1年間で入所2名・退所0名があり、最終的に年度末では52名でした。

その結果、施設入所支援の利用者が述べ1万8362名(前年比+10名)、生活介護の利用者が1万3645名(前年比+24名)となりました。

年度末における入所ご利用者の年齢構成は、22歳から82歳であり、60歳以上の方が26名(前年比+1名)で全体に占める割合が50%、平均年齢は57歳4ヶ月(前年比+0.9歳)で、昨年度から平均年齢が1年分上がっております。男女の比率は男性が30名、女性が22名です。施設報酬区分の基礎となる平均障害程度区分は施設入所支援及び生活介護が5.6(前年比±0)となっております。

#### (イ) 短期入所のご利用者

延べ1,091名(前年比-74名)でした。平均障害程度区分は5.6(前年比±0)です。

(3) サービスの内容

下記の通りサービスを実施いたしました。

(ウ) 日常のスケジュール

7:00	起床・洗面・着替え	理学療法 随時(月～金曜)
8:00	朝食・歯磨き・服薬	作業療法 毎週1回
9:00	体操・清掃	医師回診 毎週1回(日曜)
10:00	水分補給	歯磨き強化日 毎週2回
12:00	昼食・歯磨き・服薬	シーツ交換 毎週1回(週末毎)
13:00 ～ 15:40頃	入浴(月・木 一般浴)※ (火・金 機械浴)※ 喫茶コーナー	コップ漂白 毎週1回(日曜) 体重測定 月1回 買い物代行 毎週1回(木曜)
14:00	水分補給	パン訪問販売 毎週1回(金曜)
18:00 18:30	夕食・歯磨き・服薬	理容訪問サービス 月2回(第1・4週) 洋服訪問販売 年数回
夕食後	非入浴者清拭・着替え	洗濯 毎日
19:00	水分補給	お菓子作り 2ヶ月に1回程度
20:00	眠前薬服用	外出支援 年2回+随時
21:00	消灯・就寝	

※夏季については、週3回入浴です。

(エ) 年中行事/クラブ活動

4月	お花見(6, 9, 10, 13, 16, 17日) ハンドマッサージボランティア(13日) お菓子作り(27日)	月例行事 (毎月1回) ・誕生日会・茶話会 ・ビデオ鑑賞会 ・入所者自治会(ハイビス会) ・クラブ活動 おしゃれクラブ オセロクラブ 書道クラブ 俳句・絵画クラブ カラオケクラブ 元気サークル 音楽療法活動
5月	レストランメニュー(14日) ハンドマッサージ(18日) 書道ボランティア(11日) スポーツ大会(15, 22, 26, 29日) 低カロリーお菓子作り(26日) 健康診断(26日)	
6月	スポーツ大会(5, 12, 18, 19, 25, 26日) ハンドマッサージ(29日) お菓子作り(30日)	
7月	七夕会(6日) 不在者投票(6日) 遠足(10, 16, 24日)	

	低カロリーお菓子作り (13 日)	
8 月	遠足 (13 日) 夏祭り (20 日) お菓子作り (30 日)	
9 月	避難訓練 (14 日) 遠足 (10, 17 日) 衣類販売 (28 日) 低カロリーお菓子作り (28 日)	
10 月	コーラスボランティア (2 日) 遠足 (15 日) レストランメニュー (8 日) お菓子作り (26 日)	
11 月	3 事業所交流会 (3 日) 一泊旅行 (9~10 日) 遠足 (12 日) 健康診断 (22 日) 低カロリーお菓子作り (30 日)	
12 月	ハンドマッサージ (7 日) クリスマス会 (17 日) コーラスボランティア (23 日) 年越し (31 日)	
1 月	元旦 (1 日) 初詣 (7, 8, 14, 15 日) 新年会 (11 日) ハンドマッサージ (25 日) 低カロリーお菓子作り (25 日)	
2 月	節分豆まき (4 日) ハンドマッサージ (22 日) V. D お菓子作り (15 日)	
3 月	ひな祭り (4 日) W. D お菓子作り (15 日) 衣類販売 (29 日) 避難訓練 (29 日)	



(オ) 健康管理

- ① 利用者の健康管理に関しては毎週日曜日の嘱託医師診察と、火曜日の歯科医の口腔ケア、年2回の健康診断を実施すると共に、必要な場合は適時受診を行い体調の維持に努めております。
- ② リハビリでは、平日（月～金曜日）に理学療法士による機能訓練を実施し、さらに毎週1回の作業療法士による機能訓練を実施しました。

(カ) 食事の提供

給食委員会と管理栄養士によって随時メニューを変更し、大量調理マニュアルに添いながら、出来るだけ利用者の嗜好に合った食事の提供を心がけました。

### 3. 身体障害者デイサービスセンターリバティ神戸 事業報告

#### (1) 事業所の概要

所在地	神戸市西区伊川谷町潤和2-2 (1階)
施設種別及びサービス種類 ／ 定員	指定障害福祉サービス事業所 生活介護 20名
主な対象者	神戸市西区・明石市の一部の自宅から通う18歳以上の身体障害者
営業日	月曜～金曜日まで。その他、年末年始・盆・臨時に休業
営業時間	午前8時30分から午後5時30分まで (サービス提供時間は午前9時から午後3時10分まで)
指定年月日	平成24年10月1日更新
送迎車両	マイクロバス 1台 (車いす仕様) ワンボックス 3台 (車いす仕様)

#### (2) ご利用状況について

##### (ア) ご利用者

1年間の生活介護利用者数は営業日数250日に対し延べ4,193名(前年比+291名)、1日平均16.8名(前年比+1.3名)でした。

生活介護の年度末における利用登録者の年齢構成は、18歳から60歳であり60歳以上の方は1名になっております。男女の比率は男性が14名、女性が13名となっております。

平均障害度程度区分は5.7(前年比±0)と昨年度同様に医療的ケア(胃ろう・呼吸器者・導尿・ストマー等の処置)の必要な重度者割合が高くなっています。

#### (3) サービスの内容

介護・食事・訓練・入浴・送迎など在宅者に向けた生活介護サービスを実施しています。日中活動には力を入れており、午前中は個別支援計画に添って個別活動を行い、午後は想像力や感情表現を豊かに養っていただけるようにグループ毎に分かれてそれに因んだゲーム等を行い、集団活動を愉しんで頂きました。

日常のスケジュール

8:30	送迎開始	機能訓練 週4回(火～金曜) 体重測定 2ヶ月に1回 パン訪問販売 毎週1回(金曜) 理容訪問サービス 月2回(第1・3週) 更生・健康相談 随時 御家族との面談 半年毎
9:00	健康チェック・入浴 (到着後)レクリエーション 社会適応訓練・創作活動	
11:30	昼食・歯磨き・服薬	
12:30	レクリエーション・社会適応訓練 入浴・創作活動・支援計画 に沿った個別活動	
15:10	送迎開始	
17:30	業務終了	

(イ) 年中行事

4月	ランチ外出(12～15日)	月例行事 ・誕生日会(毎月1回) ・ビデオ鑑賞会(随時) ・カラオケ(随時) ・デイサービス便りの配布(毎月1回) ・散歩外出(随時)
5月	母の日のプレゼント作り 散歩外出	
6月	父の日のプレゼント作り 屋外お楽しみランチ会(17,23日)	
7月	七夕ゲーム大会(5～7日) クッキング(6日)	
8月	夏祭り(4～5日)	
9月	散歩外出	
10月	散歩外出 ハロウィンイベント	
11月	遠足 淡路(10日) 遠足 水族館(10日) 遠足 USJ(18日)	
12月	クリスマス会(15～16日)	
1月	新年会(5日) 初詣(17～18日)	
2月	バレンタインクッキング(7～8日)	
3月	ひな祭りゲーム大会(2,3日)	

#### 4. はみんぐ 事業報告

##### (1) 事業所の概要

所在地	神戸市西区和井取1-12
施設種別及びサービス・定員	指定障害福祉サービス事業所 <ul style="list-style-type: none"> <li>生活介護 20名</li> </ul>
主な対象者	神戸市西区・明石市の一部の自宅から通う18歳以上の身体障害者
営業日	月曜日から金曜日まで。その他、年末年始・盆・臨時に休業。
営業時間	午前9時から午後3時まで
指定年月日	指定障害福祉サービス事業所 平成25年5月1日
送迎車両	ワンボックス 4台（車いす仕様） 給食用運搬車1台

##### (2) ご利用状況について

###### (ア) ご利用者

1年間の生活介護利用者数は営業日数251日に対し述べ3592名（前年比+303名）、1日平均14.31名（前年比+1.21名）でした。

生活介護の年度末における利用登録者の年齢構成は、19歳から50歳で若い方が中心です。男女の比率は男性が14名、女性が15名となっております。

平均障害程度区分は5.8（前年比+0.2）と、医療的ケア（吸引、吸入、胃ろう、導尿など）の重度者割合が高くなっています。

##### (3) サービスの内容

- 養護学校卒業見込の生徒の実習受け入れや、日中活動に力を入れて実施しています。特に、ボランティア活動者との共同レクリエーションや、高等学校との定期交流などの活動を通し、充実した個別活動・集団活動を楽しんで頂きました。
- はみんぐと、法人別事業所のリバティ神戸で短期入所を併用されている利用者の送迎を行いました。
- 制度外の活動として、全国身体障害者施設協議会が実施した「チャレンジ応援プランモデル事業」の中で、施設から退所を目指している入所者の体験受け入れや、他事業所からの見学も積極的に受け入れました。

日常のスケジュール

8:30	送迎開始	機能訓練 週4回 体重測定 2ヶ月に1回 更生・健康相談 随時 御家族との面談 半年毎
9:00 (到着後)	健康チェック・入浴 レクリエーション 社会適応訓練・創作活動	
12:00	昼食・歯磨き・服薬	
13:40	レクリエーション・社会適応訓練・創作活動・支援計画に沿った個別活動	
15:00	送迎開始	
17:30	業務終了	

年間行事

4月	新利用者歓迎会 お花見散歩 紙芝居ボランティア(13日)
5月	絵本読み聞かせボランティア(15日) ボンジュール紙芝居(25日)
6月	ビュッフェランチ会(8日、17日、20日)
7月	夏祭り(21日、22日) 紙芝居ボランティア(26日) 絵本読み聞かせボランティア(29日)
8月	ダンスワークショップ(1日)
9月	絵本読み聞かせ(27日)
10月	秋の遠足淡路日帰り(7日、18日) 紙芝居ボランティア(26日)
11月	合同ランチ会(3日) 消防避難訓練(8日) 絵本読み聞かせボランティア(25日) 紙芝居ボランティア(29日)
12月	忘年会(5日・6日) 星陵高校コーラス部コンサート(23日)
1月	沖縄太鼓演奏会(9日) 絵本読み聞かせボランティア(30日)
2月	クッキング(15日、24日、27日) 紙芝居ボランティア(20日)

3月	避難訓練(28日) 絵本読み聞かせボランティア(日)	
----	-------------------------------	--